



目次

- 2 特集：台風や大雨に備えましょう
- 5 消防本部からのお知らせ・栄光をたたえます
- 6 特集：ヒルクライムCS2017
- 8 まちの出来事・地域おこし協力隊
- 10 市からのお知らせ
- 13 募集
- 14 イベント・子育て支援・健康相談情報
- 15 こどもの健診・健康づくり応援通信
- 16 健康福祉・掲示板・相談
- 18 文化・スポーツ 市長室からこんにちは
- 20 図書館だより
- 21 成羽病院通信・在宅医療介護連携推進事業通信
- 22 市民のページ

表紙

7月29日、備中松山城で「天空のそうめん流し」（市青年経済協議会50周年実行委員会主催）が開催されました。太陽が照りつけるなか、全長200メートルの竹製といに流れされた麺を、家族連れや大勢の観光客が懸命にすくっていました。

高粱いんふお

市内の観光やイベントの情報・空き家情報などを発信するアプリです。また、災害時などの緊急情報も配信されます。



【iPhone用】



【Android用】

人口

	人口・世帯数 (人・世帯)	前月比 (人・世帯)
総人口	31,455	-28
男性	15,121	-4
女性	16,334	-24
世帯数	14,579	+2

(平成29年7月末現在・外国人含む)

台風や大雨に備えましょう

これからの季節は、台風や大雨による風水害の発生が心配されます。

災害から身を守るためには、私たち一人一人が災害に対する備えをしておくこと、危険を感じたら早めに避難するなど、自らの身を守る防災行動を起こすことが重要です。

もしもの時に備え、非常持出品の準備、避難所や経路を確認しておきましょう。

☎ 総務課 ☎ (21)0209



この時期の災害を起こす気象

初夏から秋にかけては、台風や前線の影響により、大雨、洪水、暴風による自然災害が発生しやすい季節です。

災害から身を守るためには、早めの避難など防災行動がとれるよう「注意報」や「警報」などの「防災気象情報」を入手して有効に活用することが大切です。

「集中豪雨」「局地的大雨」とは

「集中豪雨」とは、前線の停滞や台風の接近などを原因として、同じ場所に数時間にわたって大量の雨を降らせるものです。総雨量が数百ミリに達することがあり、しばしば河川の氾濫や土砂災害を引き起こします。

「局地的大雨」とは、夏場などに大気の状態が不安定となって積乱雲が発達し、局地的に激しい雨を降らせる現象のことです。極めて局地的に雨を降らせ、雨雲の発生から降雨までの時間が短く、「ゲリラ的に大雨が降る」という意味で「ゲリラ豪雨」と呼ばれることがあります。局地的大雨は、集中豪雨ほど降水総量は多くありませんが、短時間のうちに数十ミリの大雨が局地的にもたらされるため、一気に押し寄せる大量の雨水を処理できない恐れがある中小河川や、下水道の急な増水、アンダーパス（線路や道路をくぐる地下部分）など、低地の浸水に特に注意が必要です。

集中豪雨や局地的大雨による人的被害を軽減させるためには、情報をできるだけ早く把握し、早めの避難を行うことが重要です。

台風とは

熱帯の海上で発生する低気圧を「熱帯低気圧」と呼びますが、このうち北西太平洋または南シナ海に存在し、なおかつ低気圧域内の最大風速(10分間平均)がおよそ17m/秒(34ノット、風力8)以上のものを「台風」と呼びます。

台風の大きさと強さ

台風の勢力を示す目安としては、風速をもとに「大きさ」と「強さ」で表現されます。

「大きさ」は強風域(風速15m/秒以上の強い風が吹いているか、地形の影響などがな場合)に吹く可能性のある範囲(の半径で、「強さ」は最大風速で区分されます。

台風に関する情報では、これらを組み合わせて、「大型で強い台風」のように呼びます。



台風の大きさ

階級	風速 15m/ 秒以上の強風域の半径
大型(大きい)	500km 以上～ 800km 未満
超大型(非常に大きい)	800km 以上

台風の強さ

階級	最大風速
強い	33m/ 秒以上～ 44m/ 秒未満
非常に強い	44m/ 秒以上～ 54m/ 秒未満
猛烈な	54m/ 秒以上

大雨や台風時に発表される主な警報・注意報

特別警報	大雨(土砂災害、浸水害)、暴風、波浪、高潮
警報	大雨(土砂災害、浸水害)、洪水、暴風、波浪、高潮
注意報	大雨、洪水、強風、波浪、高潮、雷